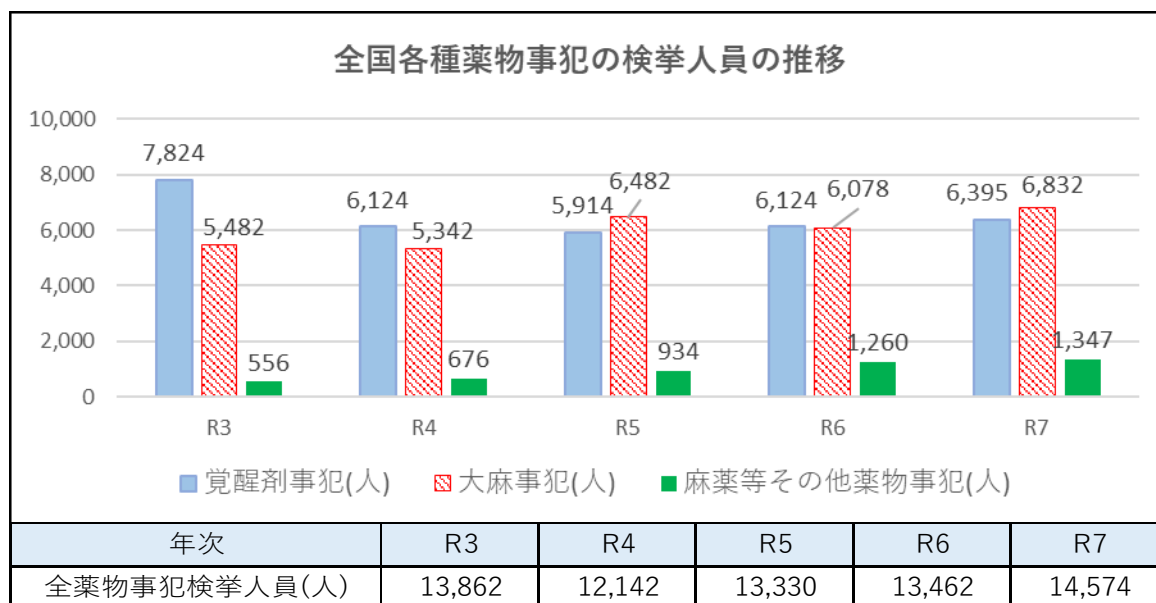


説明資料

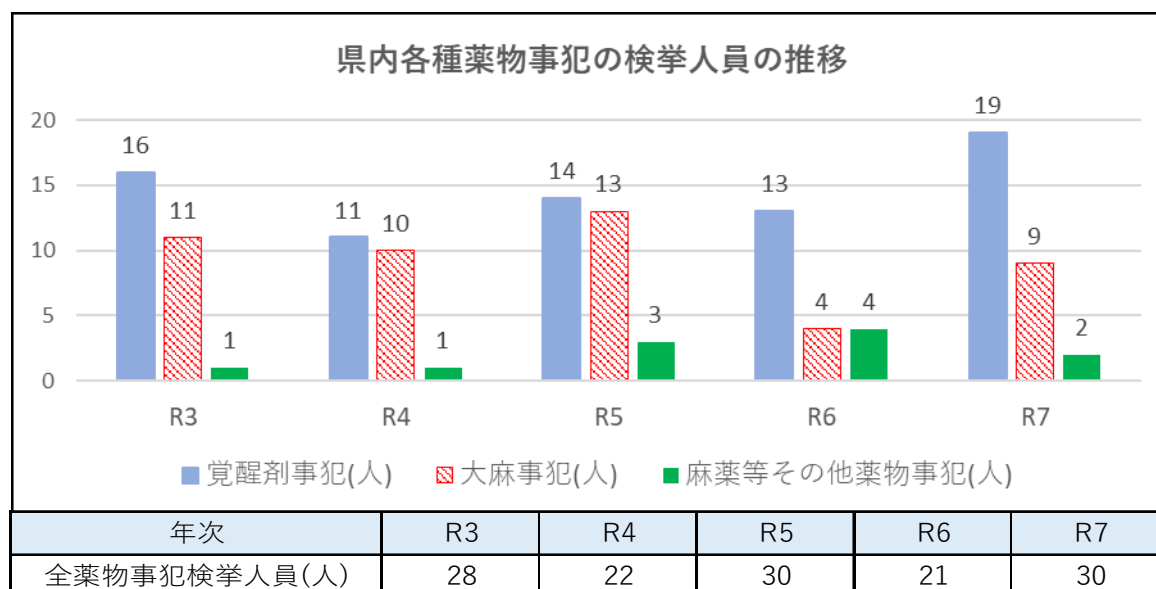
令和7年中における薬物犯罪情勢について

1 薬物情勢

(1) 全国



(2) 県内



- 覚醒剤と大麻事犯の検挙人員 28人（前年比 +11人）
→全薬物事犯中 約93.3%（前年比 +約12.3%）

2 県内における各種薬物事犯の特徴

(1) 覚醒剤事犯

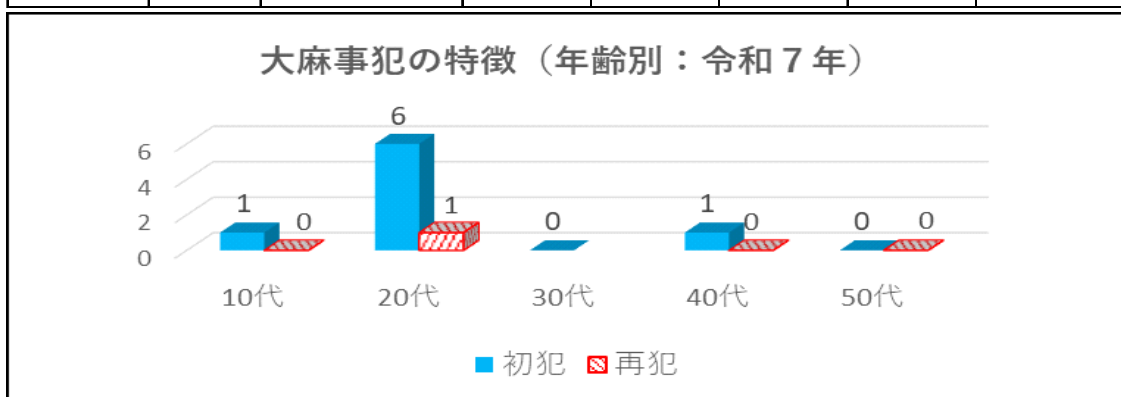
年次		R3	R4	R5	R6	R7
覚醒剤事犯	検挙人員(人)	16	11	14	13	19
	押収量(g)	179.159	7.192	4.733	4.565	13.271



- 全薬物事犯中 覚醒剤事犯は63.3%（前年比 +1.4%）
- 特徴
 - ・ 検挙人員は30歳代～60歳代
 - ・ 覚醒剤の押収量は増加

(2) 大麻事犯

年次		R3	R4	R5	R6	R7	
大麻事犯	検挙人員(人)	11	10	13	4	9	
	押収量	乾燥大麻(g)	389.181	43.877	40.664	0.095	2649.586
		大麻濃縮物(g)	31.856	0	0.405	0.554	6.414
		大麻樹脂(g)	0	0	0	0	0
		大麻草(本)	40	0	0	0.003	0



- 全薬物事犯中 大麻事犯は約30%（前年比 +約11%）
- 特徴
 - ・ 検挙人員は10歳代～40歳代、20歳代以下は88.9%

(3) 麻薬等その他薬物事犯

年次	R3	R4	R5	R6	R7
MDMA 押収量(錠)	0	0	1	0	0
コカイン押収量(g)	69.76	0	1.029	0	1.817

【主たる押収】

- 令和3年中～コカイン大量所持の検挙（松江署 69.76g）